

(様式3)

## JNA認定校 自校実施における感染症対策チェックリスト

認定校名 (認定校番号)	(認定校番号)
【実施日】 年 月 日 ( 曜日 )	<input type="checkbox"/> JNAジェルネイル技能検定試験 <input type="checkbox"/> JNAフットケア理論検定試験 <input type="checkbox"/> ネイルサロン衛生管理士講習会 <input type="checkbox"/> ネイルサロン技術管理者講習会
受験(受講)者数	名 (※ジェルネイル検定の場合、モデル人数 名)
本シート 記入者氏名	
試験または講習会・担当講師氏名	

項目	具体的な内容	チェック
<b>実施前の準備に関わる事項</b>		
1	実施宣言ステッカー(スクール)の掲示	「実施宣言ステッカー(スクール用)」掲示し、常にJNAスクールガイドラインの22項目を遵守している。
2	受験者・受講者への事前案内	受験・受講を控える要件等の注意事項の内容を事前に伝えている。
3	事前チェックシートの配布	事前チェックシートをあらかじめ配布し、記入の上、来場することを伝えている。
<b>試験官・講師・スタッフに関わる事項</b>		
4	試験官・スタッフの健康管理 ※ジェルネイル検定 派遣試験官を含む	体調チェックを行い、検温を行っている。 事前チェックシートを記入し、体調に問題がないことを確認し、提出している。 ※ジェルネイル検定の場合は、委嘱された派遣試験官と開催校の試験官の双方で確認を行っている。
5	マスクの常時着用 フェイスシールド等の活用 スニーズガードの活用 座席の配置の工夫等	試験官・講師・スタッフは飛沫感染防止のため、マスクを常時着用している。
		講習会で講師を担当する際、飛沫防止のため、スニーズガードを活用している。 スニーズガードが設置が出来ない場合は、フェイスシールドとマスクの両方を着用している。 さらに、受講生との距離を最低1メートル以上あけて座席を配置している。
		MCを務める試験官・スタッフ、講習会の講師は、発声時にフェイスシールド等とマスクの両方を着用している。
6	グローブの着用と適切な取扱い	試験問題の配布、および回収の場面では、グローブを着用している。
		ジェルネイル検定の際、試験官は試験中グローブを着用している。
		グローブの着脱および廃棄を適切に行っている。
<b>実施当日の確認事項</b>		
7	室内の清掃および高頻度接触部位の消毒または除菌	室内の清掃および受験生・受講生が使用するテーブル・椅子等の消毒または除菌を済ませている。
8	受験者・受講者・モデルの体調確認	入口で検温を行い、事前チェックシートを受け取っている。
9	入口の衛生的配慮	手指に用いる消毒剤または除菌剤等を設置し、入口で手指消毒を行ってから入室するよう促している。
		ドアノブ等(高頻度接触部位)は、ドアの開閉時の都度、または定期的に消毒または除菌を行っている。
10	対面遮蔽の工夫、 間隔をあけた席の配置	ジェルネイル検定でモデルと対面で座る場合は、スニーズガードを設置することが望ましい。 スニーズガードの設置ができない場合は、受験生・モデル共に、フェイスシールド(またはアイガード)とマスクの両方を着用している。
		受験生・受講生同士が密接しないよう席の間隔を適切に(最低1m、できれば2m)あけている。 不要な会話をしないよう指導している。(待機場所等を設ける場合も同様)
11	高頻度接触部位の消毒 または除菌	テーブル(教室、共用部分、スタッフルームを含む)、椅子(背もたれ、ひじ掛け、座面)、ドアノブ、電気のスイッチ、蛇口、エレベーターのボタン等の消毒または除菌を定期的に行っている。
12	効率の良い換気	外気に面した窓やドアを開けられる施設では、送風機等(扇風機は室外に向けて使用する等)を活用して効果的な換気を行っている。窓やドアが開けられない施設では、建物に設置されている給排気設備を常時稼働させている。
13	受験生の待機スペース(必須ではない)	待機スペースを設ける場合は、密集・密接にならないように十分配慮している。
14	試験官・講師・スタッフの控室	食事、休憩時、着替えの際に密集を避け(最低1m、できれば2m)、飲食の際は横並びに座り、会話も控え、効率の良い換気を行っている。テーブル、椅子、その他 高頻度接触部位を定期的に消毒または除菌を行っている。
15	トイレ、手洗い設備等の 衛生的配慮	清掃、消毒または除菌を通常以上に徹底している。
		トイレはフタを閉めて流す徹底を図るための掲示を行っている。
		液体石けん、ペーパータオルを備えている。共用タオルを使用していない。ハンドドライヤーの使用を停止している。
<b>終了後に行う確認事項</b>		
16	テーブル、椅子の消毒 (受験生・受講生)	試験・講習終了後、使用したテーブル、椅子の消毒または除菌を行うよう指導する。 ジェルネイル検定受験生は、自身とモデルの席の消毒または除菌を自身の消毒用品で行う。 フットケア理論検定試験、衛生管理士講習会、技術管理者講習会の受講生には、開催校が必要な資材(消毒剤または除菌剤、ペーパータオル、フタつきゴミ箱等)の貸し出しを行う。
17	終了後の清掃および消毒または除菌	テーブル、椅子、ドアノブ、電気のスイッチ、蛇口等の高頻度接触部位の消毒または除菌を行っている。
		スニーズガードを使用した場合は、終了後、消毒または除菌を行っている。
18	廃棄物の処理	ふた付きのゴミ箱を備え、ゴミはビニールに入れ適切な方法で廃棄している。 廃棄物の処理の際は、グローブとマスクを着用している。事後に手洗い、手指消毒をしている。